

# 令和7年度 葛尾村教育行政アンケートの結果について

令和8年2月  
葛尾村教育委員会

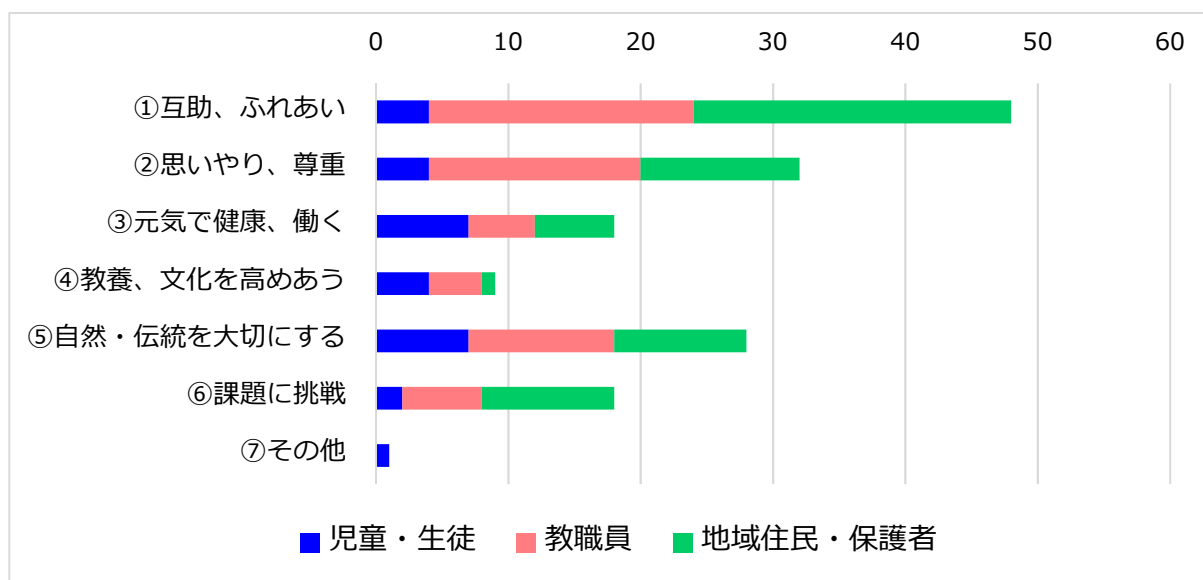
## アンケートの提出状況について

アンケートは、111名(小・中学生、教職員、保護者、各委員、地域住民)に依頼。一般回答者の6名を含め、77名から御回答をいただきました。回答率は63.9%でした。

御協力ありがとうございました。

## 村の教育全般について

### 1 葛尾村は、どのような村でありたいですか



多くの方が「互助・ふれあい」、「思いやり・尊重」、「自然・伝統」を大切にしたいと考えています。

令和4年度のアンケートでは、「⑤自然・伝統を大切にする村」が1位でしたが、今年度は「①互いに助け合い、尊重しあう村」が1位となりました。

### 2 葛尾村の素晴らしいところは、なくしてはいけないものは何ですか。(抜粋)

#### 【児童・生徒】

- ・自然の豊かさ
- ・人の温かさ
- ・空気・星がきれい
- ・学校、先生
- ・石井食堂
- ・人が少ない中で協力し合い、充実した生活を送れていること
- ・村を盛り上げようとしてくださる人々



【地域住民、保護者・教職員】

- ・自然豊かな環境  
(美しい川、きれいな空気、おいしい水、星空の美しさ、大尽屋敷の紅葉)
- ・人の温かさ、つながり
- ・村民の葛尾愛
- ・顔が分かりながら生活できる環境
- ・多少不便なところ
- ・時間の流れがゆっくり
- ・1人1人の存在価値が高いところ
- ・特産品(凍みもち、バナメイエビ、畜産)

3 葛尾村で暮らしたい」と思う村を目指すために、どのような事に取り組むことが大切だと思いますか。(抜粋)

【児童・生徒】

- ・みんなが楽しく過ごせる村にする
- ・観光地を作る
- ・村民の誰もがコミュニケーションをとれる活動に取り組む
- ・困っている人をサポートできるような対策を充実させる
- ・子育て世代の移住を増やすために教育や経済的な手当について発信する
- ・SNS等で村の魅力を発信する

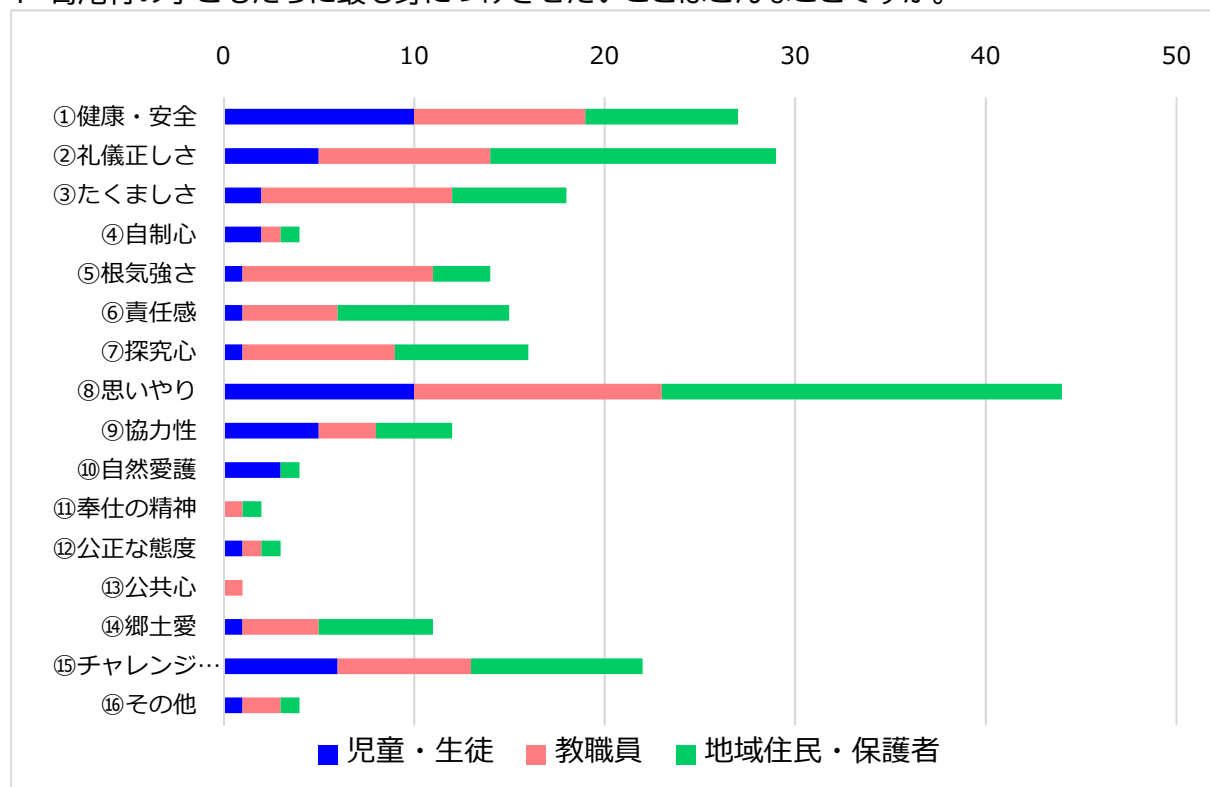
【地域住民・保護者・教職員】

- ・相互扶助のネットワークづくり
- ・村の利便性の向上(労働、住居、交通)
- ・村の更なるPR(特産品やアート事業)
- ・医療環境の充実
- ・干渉しすぎない、多様性を尊重する
- ・乳幼児の預け先をつくる
- ・子どもが遊べる場所を増やす
- ・進学等で村を離れても、帰ってきたいと思えるような村づくり
- ・移住している方の意見を行政に取り入れる
- ・村内各施設の利用時間や問合せ先の情報が一目で分かるものが必要(案内板、掲示板、暮らしのガイドで情報提供)
- ・各家庭に眠っている本を捨てられる前に回収してほしい。
- ・デジタルデータではなく紙媒体による保存を。

様々な立場からたくさんの御意見を挙げていただきました。一つ前の質問で出た「葛尾村のすばらしいところ」を大切にしながら、情報発信や更なる魅力づくり、住みやすい環境づくりに向けて努めていきたいと考えています。

## 村の幼稚園、小・中学校の教育について

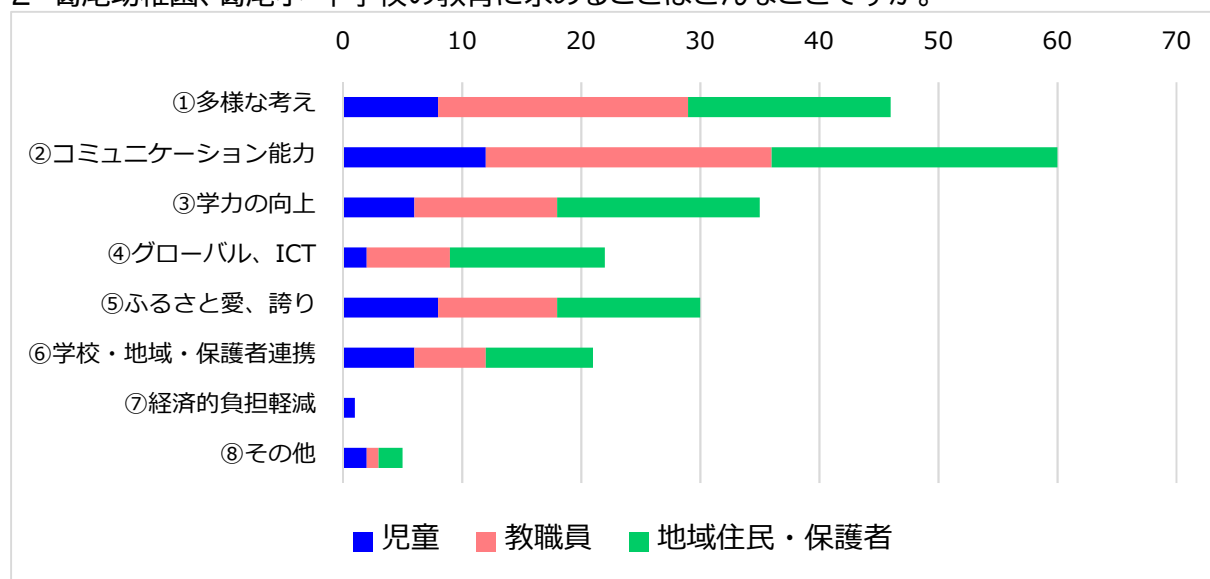
### 1 葛尾村の子どもたちに最も身につけさせたいことはどんなことですか。



多くの方が「思いやり」、「礼儀正しさ」、「健康・安全」、「チャレンジ精神」を身に付けて欲しい・身に付けたいと考えています。

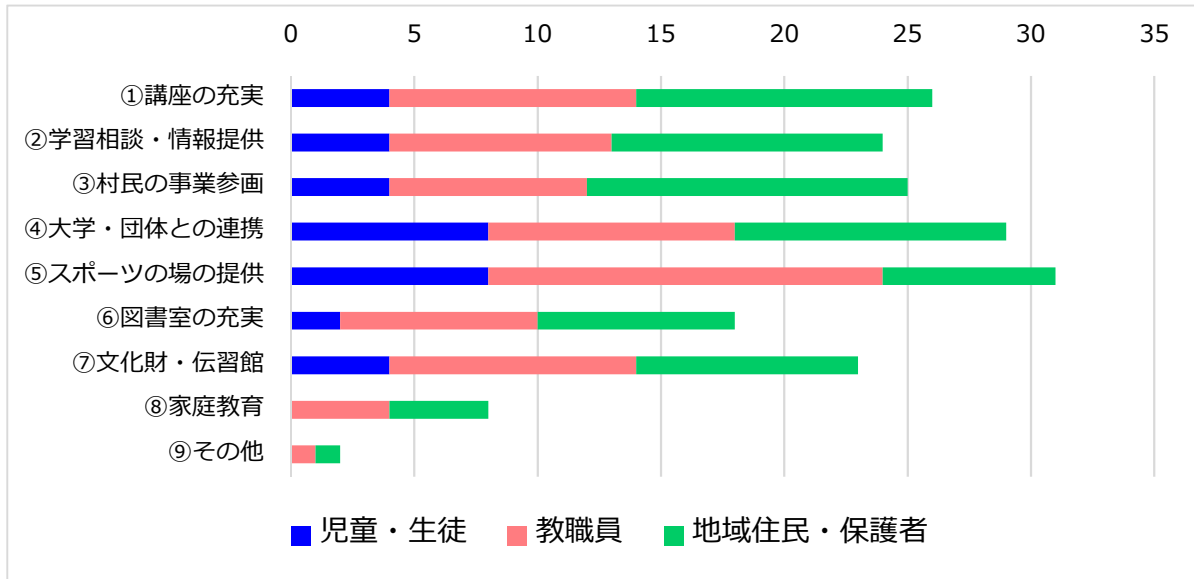
令和4年度のアンケートでは、「⑮チャレンジ精神」が1位でしたが、今年度は「⑧思いやり」が1位となりました。

### 2 葛尾幼稚園、葛尾小・中学校の教育に求めることはどんなことですか。



多くの方が「幅広い人間関係の中での子どもたちの表現力やコミュニケーション能力、協調性、たくましさなどの育成」を求めています。少人数教育を最大限に生かした葛尾村ならではの魅力的な教育になるよう、他校や地域住民との交流の機会づくりに努めたいと考えています。

1 社会教育のために力を入れて欲しいと思うことは何ですか。



多くの方が「スポーツの場の提供」、「大学・各種団体等との連携」、「講座の充実」、「村民の事業参画」に力を入れて欲しいと考えています。

令和8年度は、講座の充実を図るため、村民の方々に事業の運営等に参画していただく場を設けたいと考えています。

2 参加してみたい・やってみたい生涯学習講座がありましたらご記入ください。

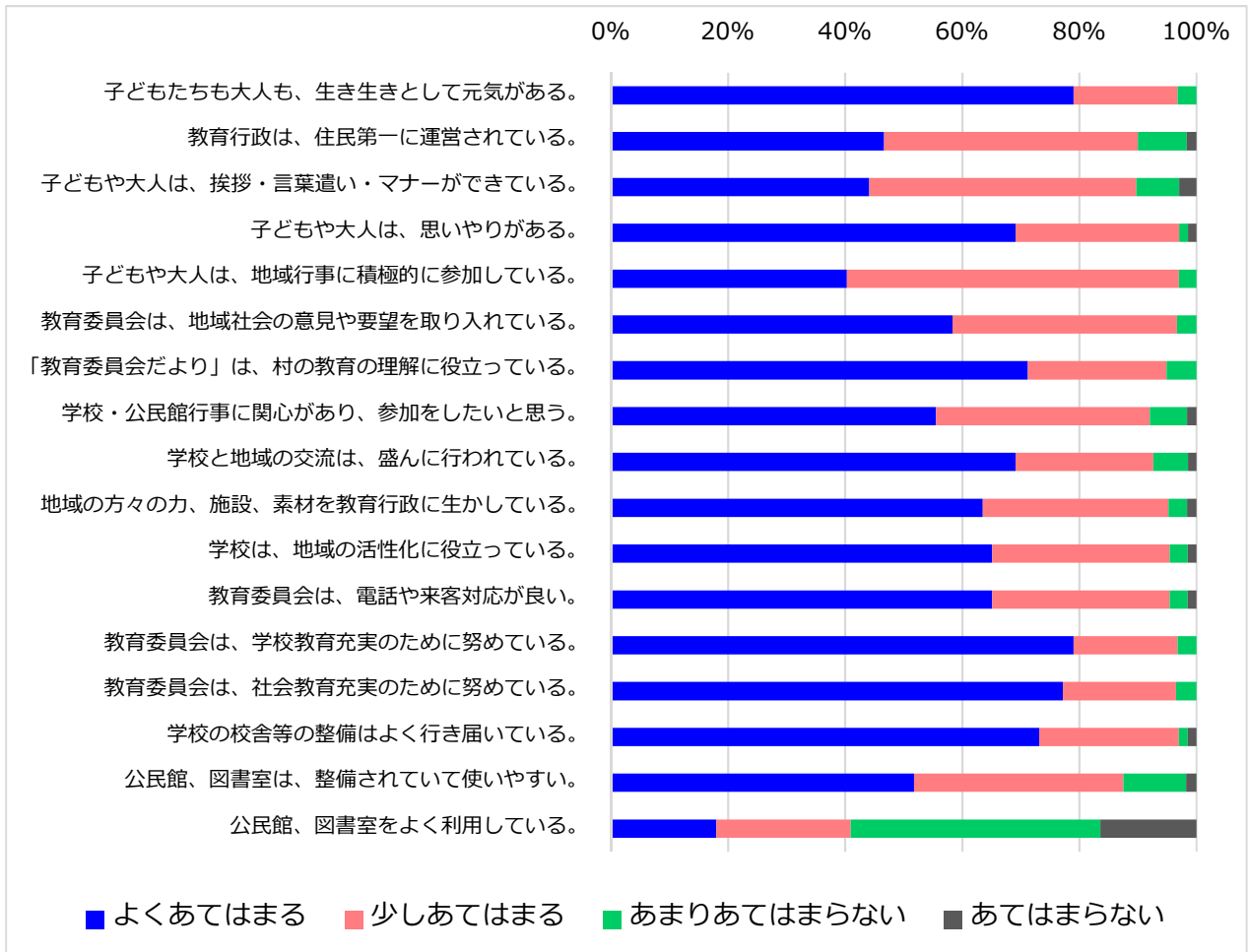
- ・ダンス教室
- ・テーブルマナー教室
- ・手話教室
- ・コーヒーの入れ方講座
- ・そろばん教室
- ・スイーツ作り
- ・スポーツ教室(親子でも楽しめる)
- ・アート体験
- ・パソコン教室
- ・科学実験教室
- ・書道
- ・村内の宝探し、ハイキング
- ・料理教室
- ・伝習館見学
- ・山登り



令和8年度はアンケート結果を踏まえた「学び愛カルチャースクール」や、「わんぱく教室」の内容を計画しています。

たくさんのご参加をお待ちしています。

## 教育全般を通して



多くの項目で「よくあてはまる」、「少しあてはまる」の評価を得ています。令和4年度と比較し、全体的に「よくあてはまる」の割合が多くなりました。

「公民館、図書館利用」については毎年の課題ですが、図書室の蔵書を増やしたり、利用しやすくなるような環境づくり、PR活動などを行い、子どもから大人まで読書に親しむ機会の提供に努めていきたいと考えています。

## 葛尾村の教育に関する御意見

### 【児童・生徒】

- ・総合学習等の授業で「HANERU 葛尾」の見学や、コラボができてとてもうれしかったです。また、すごく良いと思いました。

### 【地域住民・保護者・教職員】

- ・保育が充実すると利用者はありがたい。(土曜日の預かり)
- ・村の教育の充実をキャッチフレーズにして移住・定住を促進し、人口の増加、村民の活性化に取り組めると良い。
- ・子どもたちを含め、皆が住みたいと思える街づくりに取り組んで欲しい。
- ・少人数学級における学習指導の方法の研究を進めて欲しい(双葉郡全体で)
- ・食の大切さを学ぶため、小・中学生に田植え体験が必要だと思います。
- ・長所を伸ばす教育
- ・学校と地域住民との交流を増やして欲しい
- ・村の教育目標である「5つの愛」、発表会などで実感しています。子どもも大人も忘れないで欲しいと思います。
- ・今後一層幼稚園、小・中学校、地域が一体となった教育を実践していければと思います。
- ・少人数であっても集まり、楽しく学べる講座やスポーツを年に数回続けて行うといいと思います。
- ・村外で生活している子どもの対応をどうしていくのか。「帰ってこないから」は理由にならないと思いますが、どうお考えでしょうか。
- ・教育委員会の事務局職員が少なすぎる。様々な教育課題がある中でマンパワー不足は教育行政の推進にとって障害となる。特に社会教育担当職員の増員を望みます。
- ・子どもたちへの手厚い支援がある。
- ・なかなか図書室に行く機会がなく、様子がわからないので、今度行ってみたいと思います。
- ・ふれ愛給食や花いっぱい運動は地域の人と交流できるので、これからも続けて欲しいです。
- ・「井の中の蛙大海を知らず」、いざ葛尾村を出るときに物おじしない人になるためにはどうしたらよいか、卒業後悩む子も多いのでは。
- ・心の相談室に力を入れて欲しい。
- ・子どもが少ないが、スポーツ教室を増やし、運動能力を上げる活動をして欲しい。
- ・幼稚園から中学校まで一緒に参加できる行事が多く、子どもたちにとって貴重な経験になっていると感じています。
- ・図書室がきれいでかわいくなったので、たくさんの人に素敵な場所であることを知ってほしい。
- ・幼稚園から中学校まで子どもたちに対してたくさんお金をかけてもらっていますが、生徒用の新聞やプールのウエットスーツなど、削れる所は削って良いと思います。
- ・図書室が土・日も使えると良いです。
- ・子ども1人1人にとっても目が行き届き、全てにおいて至れり尽くせりの最高の環境だと思います。それをもっと発信していけば移住したい家族はどんどん増えると思います。

アンケートへの御協力、大変ありがとうございました。今後とも葛尾村の教育行政の推進・発展に向けて尽力していきますので、引き続き御協力をお願いします。

